令和 6 年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和7年3月10日 札幌市立八条中学校

Ⅰ 本年度の基本方針

「明日も行きたくなる学校」を目指して

- ①生徒にとって、学びがいや心の居場所のある学校づくり
- ②教職員にとって、働きがいのある学校(職場)づくり
- ③生徒や保護者、地域社会から信頼される学校づくり

2 本年度の教育推進の重点

- 1.「生きる力」の育成と知・徳・体の調和のとれた育ち
- 2.豊かな人間性と社会性の育成
- 3.健やかな体の育成を図る体制の整備と推進
- 4.特別支援教育にかかわる体制の整備と具体的な推進
- 5.学校力・教師力の向上を図るための研修の推進
- 6.家庭や地域社会と協働した「信頼される学校」の創造
- 7.自他の身を守る能力の育成と危機管理意識の高揚

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分			自己評価		学校関係者評価	
野		評価項目	達成 状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善策の 適切さ
	学力の向	向上のための研究と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進	A	A
重点目標	個々の生徒へのきめ細かな支援		Α	・安心して過ごすことのできる環境づくり ・ICT を活用した個別最適な学びの充実	Α	Α
	地	地域・家庭との連携		・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定	Α	Α
学校関による意	係者評価者 意見	です。 ・一人ひとりを大切にしてい	ることが、「 直接話せる	5見ていて安心感を得られます。今後もできる限り子と 明日も行きたくなる学校」に結びついていると感じま 6機会があるのがとても良いと思います。また、ホーム/ ころも、良いと思います。	した。	
	自ら学ぶカロ	の育成	Α	・AAR サイクルを取り入れた授業の実践	Α	Α
学 習 指	課題探究的な学習の充実		А	・「個別探究」「協働探究」をバランスよく取り入れた授業の構築	А	Α
扫	学習の計画力や実践力の育成		В	・自らの学びをコントロールする力を育む支援 ・ICT を用いたタイムマネジメント力を含めた自己 調整力の育成 ・指導力を高める校内研修会の充実	А	Α
学校関 による意	 係者評価者 意見	・自ら学ぶ力の育成を学習だます。	だけに限っ	ー たものだけではなく、生きるカに結びつく指導をされ ^っ	ているのが	感じられ
生 徒 指	人間尊重の精神を大切にした環境づくり		А	・自身の考えや意見を発表し、相互承認の感度を 磨く場面の設定 ・生徒の自治的な活動の推進(支える・信じる)	А	А
道	多様性を認認し合える生	め合い、異なる価値観を承 E徒の育成	В	・道徳講演会、ゲストティーチャーの活用等による 多様な価値観を承認し合える生徒の育成	А	Α
	教育相談の	充実と、個に応じた対応	А	・同僚性を高め、情報共有を強固にした生徒支援と教育相談の充実・一人一人の生徒との相談活動の充実・SOSを出しやすい環境づくりと啓発活動	А	А

35001 札幌市立八条中学校

	相互承認の機能がある活動を表現します。	感度を高め、自己有用感を 動の推進	А	・教科の授業だけでなく総合的な学習の時間や 学活、学校行事を含めた横断的な活動の設定 ・協働学習の充実	Α	Α
その他	小中一貫した教育の推進		А	・学習指導と生徒理解に連続性を持たせた教育 活動の推進 ・「八条っ子ふれあいデー」による、生徒と児童の ふれあいの推進	Α	А
	生徒や保護者、地域と共に協力した体制づくり		В	・学校公開日を含んだ来校機会の周知徹底 ・生徒による自治的な活動と、家庭や地域との つながりを意識した活動の推進	Α	Α
学校関係による意	係者評価者 意見			び、続けてほしいと思います。 つながり、出会いの場を増やしていくことが望まれま	す。	

令和5年度 自己評価及び学校関係者評価書

令和6年3月12日 札幌市立八条中学校

1 本年度の重点目標

課題1…基礎学力と思考力・判断力・表現力の向上のための研究と実践 課題2…個々の生徒へのきめ細かな支援 課題3…地域・家庭との連携

2 本年度の経営方針

- 【課題1】 基礎学力と思考力・判断力・表現力向上のための研究と実践 ①家庭での学習習慣定着の援助、②補充的学習支援の確立、③自身の考えや意見を発表する機会の設定、④毎日の授業の更なる改善
- 【 課題 2 】 個々の生徒へのきめ細かな支援 ①安心して学ぶことのできる環境作り、②個々の生徒の最善の指導法の 模索、③保護者との信頼関係の構築、④組織的、有機的な生徒指導、⑤基本的生活習慣が身に付く指導
- 【課題3】 地域や家庭との連携 ①広報活動の充実、②保護者との協育、③来校機会の設定・強化

3 自己評価結果に対する学校関係者評価

分							自己評価	学校関係	《者評価
野		評	価工	頁 目		達成 状況	改善の 方策	自己評価の適切さ	改善策の 適切さ
重点	学力の向	可上∅	つため	の研究	と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進 ・指導力を高める校内研修会の充実	A	A
目	個々の生	上徒~	へのき	め細か	な支援	A	・安心して過ごすことのできる環境づくり ・教育相談の充実と学習記録表の活用	В	A
標	地址	域・	家庭と	との連携	生	В	・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定 ・「小中一貫した教育」の推進	A	A
	関係者評価 よる意見	• :	学校 I	HP は更	更新ペース	も早いので	なだと思います。 ごよく見ています。今後も情報の発信を楽しみに 同士における情報共有の充実をもう少しお願いし		
学	基礎基本・原	思考	• 判践	新・表現	見力の育成	A	・Chromebook の活用による個別最適な学習の推進 ・Chromebook を活用した家庭学習の充実	A	A
習指	個に	こ応し	じた指	導の充	実	A	・個別最適な学習の推進(学び方を学ぶ) ・習熟度に応じた課題を設定	A	A
	完成学羽竿	在 冶	2習習	情に関	する支援	A	・学習記録表の活用と助言 ・Chromebook を用いた学習記録の把握	В	A
導								<u> </u>	
学校	関係者評価よる意見	• (Chron用して Chron	mebook にほしい mebook	x を利用し いと思いま [*] x の活用は [*]	 た課題は、 す。 今後もど <i>P</i>	・Chromebookを用いた学習記録の把握 子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった いどんしてほしいと思います。習熟度別の学習も 「ので、継続してほしいです。		
学校 者に 生	関係者評価 よる意見 基	・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	Chron用して Chron てはき	mebook にほしい mebook 苦手を克 習慣が	x を利用した いと思いま x の活用は で服する良い	 た課題は、 す。 今後もど <i>P</i>	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった しどんしてほしいと思います。習熟度別の学習も		
学校 者に	関係者評価 よる意見 基 いじめがな	基本的身になく、	Chror 用して Chror てはき か生活 二付く 安心	mebook にほしい mebook 苦手を克 習慣が 支援	x を利用した いと思いまったの活用はで x の活用はで ご服する良い ごすこと	 た課題は、 す。 今後もどん ハ機会です	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった いどんしてほしいと思います。習熟度別の学習も たので、継続してほしいです。 ・共通理解に基づいた全校体制での指導	ら子どもたる	ちにとっ
学者 生 徒 指	関係者評価 よる意見 基 いじめがな	基本的身にく、でき	Chron 用して Chron てはき か生活 ケ 安心	mebook でほしい mebook 哲手を克 習慣が 支援 して過	x を利用した いと思いまで x の活用は 可服する良い ごすこと	た課題は、 す。 今後もどん ハ機会です A	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった しどんしてほしいと思います。習熟度別の学習も ので、継続してほしいです。 ・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析	5子どもた [*] A	ちにとっ A
学者 生徒指導 学校に 生徒指導 一校	関係者評価 よる意見 基 いじめがな	本身はくで充った。	Chron 用して Chron 力生付 安 環 等、 関 集 後 生 が の の の の の の の の の の の の の の の の の の	mebook でほしい mebook 苦手慣接 支 してくい の はど、 がは がは がは がは がは がは がは がは がは がは	x を利用した と思 に と に に か と に が ままれ に で ままれ で ままれ で ままれ に で か に た が に し も た に まれ い も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し も た が に し し か に か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に し れ か に か に か に か に か に か に か に か に か に か	た課題は、 す。 今後もどん へ機会でする A 和 和 和 和	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった しどんしてほしいと思います。習熟度別の学習を しいた、継続してほしいです。 ・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 ・SNS などネットモラルの指導 ・一人一人の生徒との相談活動の充実	A A A 内高い割合の	A A A
学者 生 徒 指 導 学者	関係者評価 よる意見 いじめがな の ⁻ 教育相談の 関係者評価	本身は、で一方	Chron Chron Chron Chron された タンス は	mebook には mebook を 音響 で で で で で で で で で で に で が に の に の に で り で り に り に り に り に り に り に り に り に	x を利用した x を利用した x と思活する です です で対応 に、対応 に、対応 に、対応 に、できない。	た課題は、 す。 今後もどん へ機会でする A 和 和 和 和	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった。 どんしてほしいと思います。習熟度別の学習もので、継続してほしいです。 ・共通理解に基づいた全校体制での指導・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析・SNS などネットモラルの指導 ・一人一人の生徒との相談活動の充実・スクールウウンセラー、相談支援パートナーとの連携強化 の取組の成果を感じます。 ら良いです。全体のアンケート結果では、比較的	A A A 内高い割合の	A A A
学者 生 徒 指 導	関係者評価 よる意見 いじめが の 教育相談の 関係者意見 情操はぐくも	本身く、き充り、カカカ	Chron Chron Chron Chron Chron Chron Chron Ehron Chron Ehron Ehron Chron Ehron Ehro	mebook には mebook を 音響 で で で で で で で で で で に で が に の に の に で り で り に り に り に り に り に り に り に り に	x を利用した x を利用した x と思活する です です で対応 に、対応 に、対応 に、対応 に、できない。	 た課題は、 今後もどう A A 数での原 気どの。	子どもたちにとって気軽に取り組みやすかった。 どんしてほしいと思います。習熟度別の学習もので、継続してほしいです。 ・共通理解に基づいた全校体制での指導・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析・SNS などネットモラルの指導・一人一人の生徒との相談活動の充実・スクールウウンセラー、相談支援パートナーとの連携強化の取組の成果を感じます。 ら良いです。全体のアンケート結果では、比較的こもなるので、学校全体で今後も対策をお願いし・自己有用感を育む教育活動の充実	ら子どもた。 A A ら高い割合の よます。	ちにとっ A A A

学校関係者評価 者による意見

- ・学校祭での生徒の姿はとても生き生きとしていて、学習以外で見せる真剣な顔は素敵でした。来校機会 の周知の部分は時折案内の遅い時がありましたので、変更など決定次第早めに発信して頂きたいです。
- ・明日も行きたくなる学校の通り、子どもたちが毎日楽しく通っています。
- ・地域社会においての生徒からの要望を聞き、地域との交流を深めたいと考えています。

令和5年度 自己評価及び学校関係者評価書

御多忙の中たいへん申し訳ありませんが、お時間がある時に同封いたしました「学校評価による令和6年度の課題の策定」を御一読いただき、この評価書に記入いただき、3月8日の会議の際に持参していただけると幸いです。

令和6年2月22日 札幌市立八条中学校

本年度の里点日標

課題1…基礎学力と思考力・判断力・表現力の向上のための研究と実践 課題2…個々の生徒へのきめ細かな支援 課題3…地域・家庭との連携

2 本年度の経営方針

- 【 課題1 】 基礎学力と思考力・判断力・表現力向上のための研究と実践 ①家庭での学習習慣定着の援助、②補充的学習支援の確立、③自身の考えや意見を発表する機会の設定、④毎日の授業の更なる改善
- 【課題2】 個々の生徒へのきめ細かな支援 ①安心して学ぶことのできる環境作り、②個々の生徒の最善の指導法の 模索、③保護者との信頼関係の構築、④組織的、有機的な生徒指導、⑤基本的生活習慣が身に付く指導
- 【課題3】 地域や家庭との連携 ①広報活動の充実、②保護者との協育、③来校機会の設定・強化

分		する学校関係者評価			学校関係	系者評
野	į	評価項目	達成状況	改善の方策	自己評価の適切さ	改善。
重点	学力の向	可上のための研究と実践	A	・「学び方を学ぶ」支援 ・課題探究学習の推進 ・指導力を高める校内研修会の充実	*	*
目	個々の生	個々の生徒へのきめ細かな支援 地域・家庭との連携		・安心して過ごすことのできる環境づくり ・教育相談の充実と学習記録表の活用	*	*
標	地			・保護者との協育の充実 ・学校HPの活用と学校公開日の設定 ・「小中一貫した教育」の推進	*	*
	関係者評価 よる意見	御記入願います!				
学	基礎基本・	思考・判断・表現力の育成	À	・Chromebook の活用による個別最適な学習の推進 ・Chromebook を活用した家庭学習の充実	*	*
習 指	個に	上応じた指導の充実	A	・個別最適な学習の推進(学び方を学ぶ)・習熟度に応じた課題を設定	*	*
			Α.	・学習記録表の活用と助言	*	*
導	家庭学習等	F、学習習慣に関する支援 -	A	・Chromebook を用いた学習記録の把握		
学校	 関係者評価 よる意見	御記入願います!	A	・Chromebook を用いた学習記録の把握	Lw	W
学校 皆に。 生	 関係者評価 よる意見		A		*	*
学校	関係者評価 よる意見 基 いじめがな	御記入願います! 基本的生活習慣が		・Chromebook を用いた学習記録の把握 ・共通理解に基づいた全校体制での指導	*	*
学校「 生 生 指	関係者評価 よる意見 おじめがな の	御記入願います! 基本的生活習慣が 身に付く支援 よく、安心して過ごすこと	A	 ・Chromebook を用いた学習記録の把握 ・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 		
学者に 生 徒 指 導 学校	関係者評価 よる意見 おじめがな の	御記入願います! 基本的生活習慣が身に付く支援 はく、安心して過ごすこと できる環境づくり	A A	・Chromebook を用いた学習記録の把握 ・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 ・SNS などネットモラルの指導 ・一人一人の生徒との相談活動の充実	*	*
学者 生 徒 指 導 学者に	関係者評価よる意見 ります いじめがな の 教育相談の 関係者 課価よる意見	御記入願います! 基本的生活習慣が 身に付く支援 なく、安心して過ごすこと できる環境づくり の充実等、個に応じた対応	A A	・Chromebook を用いた学習記録の把握 ・共通理解に基づいた全校体制での指導 ・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進 ・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析 ・SNS などネットモラルの指導 ・一人一人の生徒との相談活動の充実	*	*
学者に 生 徒 指 導 学校	関係者評価 よる意見 いじめがる の 教育相談の 関係意見 情操はぐく	御記入願います! 本的生活習慣が身に付く支援 なく、安心して過ごすこと できる環境づくり 充実等、個に応じた対応 御記入願います!	A A	・共通理解に基づいた全校体制での指導・挨拶や時間への意識の向上 ・「常に生徒を見守る」生徒支援の推進・連絡、報告、相談の徹底と情報収集・分析・SNS などネットモラルの指導 ・一人一人の生徒との相談活動の充実・スクールカウンセラー、相談支援パートナーとの連携強化 ・自己有用感を育む教育活動の充実	**	*